

令和5年度 「 事 業 方 針 」

◆ 重 点 事 項

- 特別支援学校等の幼児児童生徒の体育的活動（心身の健全な発達）及び諸スポーツ（運動技術の向上）機会の充実を目指し、秋田県特別支援学校総合体育大会を含めた特体連諸事業の円滑な企画運営を進める。また秋田県障害者スポーツ大会等、各競技大会への参加及び関係諸スポーツ団体との運営協力を進める。
- 特別支援学校等の東北・全国大会への出場、秋田県高等学校体育連盟や秋田県中学校体育連盟主催の各大会への出場を見据え、各校の運動部活動顧問及び関係諸団体と連携を強化するとともに大会に出場する選手への支援を行う。

◆ 推 進 事 項

I 特別支援学校等における体育・スポーツ機会の充実

- (1) 第22回秋田県特別支援学校総合体育大会の成功
- (2) 秋田県高等学校体育連盟、秋田県中学校体育連盟主催の各大会、また東北・全国大会（全国障害者スポーツ大会、全国高体連主催含む諸全国大会）等に出場する選手への支援
- (3) 公益財団法人秋田県スポーツ協会、一般社団法人秋田県障害者スポーツ協会、秋田県高等学校体育連盟・秋田県中学校体育連盟、特定非営利活動法人チャレンジドスポーツあきた等、関係団体との連携
- (4) 本県に拠点を置くプロスポーツ団体と各特別支援学校等との交流事業の企画推進
- (5) 県内特別支援学校のスポーツに関する取組等を掲載した特体連ニュースの発行（年3回）

II 連盟組織の強化と財政基盤の維持

- (1) 諸会議や総体専門部会議を円滑に進めるとともに、本連盟事務局を中心とした特別支援学校等との連携
- (2) 予算（特体連・チャレンジ基金）運用と長期的に安定した連盟の予算執行を継続するための運用体系の検討